

## 2013 年度 第 2 回 理事会報告

■日時：2013 年 8 月 10 日（土） 13：30～16：00

■場所：首都東京大学「秋葉原サテライトキャンパス」

千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 12 階「1202 室」内【会議室 B】

### 【会長挨拶】

本日の重要案件は、学会事務局業務の外部委託である。総会終了後、募集要項等を公示、説明会には 5 社が参加し、4 社から提案書等が提出された。書類審査（第 1 段階評価）を行い 3 社に絞った。その後 3 社からのプレゼンテーションを受け、評価会議で 1 社に絞った。

本日は評価会議までの経緯を報告し、委託業者と今後の対応も含め協議していただきたい。

### 【開会宣言（欠席理事の確認）と議事録署名人選出】

岩田正美会長が欠席理事を確認し、本日の理事会が成立したことを宣言。岩田正美会長と里見賢治監事、牧里毎治理事を議事録署名人とすることを確認した。

（欠席理事：副田あけみ 鬼崎信好 欠席監事：太田貞司）

### 【審議事項】

#### 第 1 号議案：日本社会福祉学会事務局の外部委託について

秋元美世総務担当理事から「事務局業務委託に関する選定作業結果とそれに基づく提案」に基づいて、以下選定作業経過報告があった。

6 月 10 日に「業務委託募集要項」を学会ホームページに掲載し、学会業務を行っている業者 7 社に募集要項を送付した。

6 月 22 日に説明会を開催し、5 社が参加し、7 月 10 日までに 4 社（ガリレオ・国際文献社・ワールドプランニング・アドスリー）から提案書が提出された。

7 月 18 日に第 1 段階評価（書類審査）を行った。審査の結果、3 社を第 2 段階評価（プレゼンテーション）対象とした。

7 月 27 日にプレゼンテーションを開催し、終了後に評価会議を開催、その結果第 1 位が「国際文献社」となった。

国際文献社については、3 社の中では、一番規模の大きな事業体であり、一般社団法人を取得している 11 学会に加えて、公益社団法人となっている 4 学会の業務委託を担っていることや、学会業務についてノウハウを蓄積してきたこと等を評価した。

以上の経過報告を踏まえ、国際文献社と業務委託について、契約に向けて交渉を開始することを決定した。さらに、今後、交渉を進めるために役員会メンバーと各種委員会委員長で構成する「事務局業務委託移行準備委員会」を設置することを満場一致で承認した。

#### 第 2 号議案：2013 年度学会賞受賞者について

##### 1. 2013 年度学会賞受賞者について

岡部卓学会賞担当理事から配布資料に基づいて、審査委員会を 3 回開催し、学術賞 1 名、奨励賞論文部門 2 名を選考したとの報告があり、下記の会員を授賞者とすることを満場一致で承認した。

学術賞 小原 眞知子 『要介護高齢者のアセスメントー退院援助のソーシャルワーク』  
2012年5月 相川書房発行

奨励賞（論文部門）

蜂谷 俊隆 『昭和20年代における糸賀一雄のコロニー構想と知的障害者観』  
「社会福祉学」53巻第1号掲載 2012年5月31日発行

鏑木奈津子 『市民参加型の在宅緩和ケア体制』  
「社会福祉学」53巻第2号掲載 2012年8月31日発行

授賞式は、第61回秋季大会 第1日（9月21日） 13時からの開会式で行う。

## 2. 任期満了に伴う委員の選考について

岡部卓学会賞担当理事から現在の学会賞審査委員は、第61回秋季大会終了までの任期となっているので次期委員を選出していただきたいとの要請があり、秋元美世総務担当理事から審査委員会の意向を踏まえ、役員会で選考し、次の理事会に諮るとの回答があった。

## 第3号議案：各種委員会の委員委嘱について

### 1. 機関誌編集委員会

木原活信機関誌編集委員長から配布資料に基づいて次の説明があった。

①英文誌関係業務が増えたこと ②委員の1名が、海外研究のため委員業務が出来なくなったこと ③理論・政策・国際分野を担当する委員が不足していることから、委員2名 岩永理恵会員、室田真一会員を追加委嘱したい。任期は、2014年5月までとする。

### 2. 全国大会運営委員会

金子光一全国大会運営委員長から配布資料に基づいて次の説明があった。

2013年6月16日に開催した「全国大会運営委員会」で第62回秋季大会開催校である早稲田大学から、大会運営を円滑に進めるために第4号委員として増田和高会員を追加してほしいとの申し出があったので1名委員を委嘱したい。任期は、2015年3月31日までとする。

以上の件、満場一致で承認した。

## 第4号議案：次期代議員選挙・役員候補者選挙実施について

### 1. 代議員選挙・役員候補者選挙実施スケジュールについて

秋元美世総務担当理事から2013年5月26日に開催した「定時社員総会」で役員任期を定時社員総会までとすることに改正した。そのため、2013年度中に「代議員選挙」および「役員候補者選挙」を実施しなければならない。との配布資料に基づいて次の説明があり、提示のスケジュールに基づいてそれぞれの選挙を実施することを確認した。

#### 1) 第3期代議員選挙スケジュールについて

本日の理事会で代議員選挙管理委員を選出し、11月上旬に投票を行い、11月末に第3期代議員を確定、公表する予定である。

#### 2) 第4期役員候補者選挙実施スケジュールについて

2013年12月14日開催予定の理事会で役員候補者選挙管理委員を選出し、2014年2月中旬に選挙を行い、2月下旬に役員候補者を確定・公表する。3月中旬に役員候補者による推薦理事選考会議を開催し、第4期役員を確定する予定である。

### 2. 第3期代議員選挙管理委員会委員選出について

秋元美世総務担当理事から2013年7月26日に開催した「役員会」で下記の委員を選考したとの配布資料に基づいて説明があり、満場一致で承認した。

第3期代議員選挙管理委員：高山 由美子・平野寛弥・本多 勇・湯浅典人・金子光一

#### 第5号議案：会員入会審査について

秋元美世総務担当理事から申込者35名の入会について審議依頼があり35名の入会を満場一致で承認した。その結果、2013年8月10日現在の会員数は5119名となった。

また、昨年と同時期（会員数：5199名）と比較して減少している。2013年度末には、5000名を下回ることが予測されるとの報告があった。

#### 第6号議案：なし

### 【報告事項】

#### 1. 第61回秋季大会期間中のスケジュールについて

秋元美世総務担当理事から、第61回秋季大会期間中の主要な会議スケジュールについて次の報告があった。

#### 2. 2013年度学会フォーラム開催について

金子光一研究担当理事から第59回、第60回秋季大会で学会本部企画として「東日本大震災復興・支援に関わるシンポジウム」を開催してきた。第61回秋季大会では開催しないので、今回は東日本大震災に関わるテーマで東北地域ブロックと協働で開催することになったとの報告があった。

テーマ：「フクシマ」から社会福祉学を問い直す

開催月日：2013年11月30日（土）（調整中）

開催会場は、郡山市を予定している。

#### 3. 日本社会福祉系学会連合シンポジウム開催について

和気純子学会連合担当理事から学会連合としてこれまでの東日本大震災の救援、復興支援及び調査研究活動を総括するとともに今後の災害福祉学の課題について検討するために、学会主催「フォーラム」終了後に開催するとの報告があった。

#### 4. 各種委員会報告

##### 1) 国際学術交流促進委員会報告

門田光司国際学術交流促進委員長から次の報告があった。

①第61回秋季大会では韓国から役員・シンポジストおよび研究発表者 14名、中国からシンポジスト 1名を招聘する。韓国研究発表者のテーマについても紹介された。

②国際学術シンポジウムのテーマは、「災害における危機と地域福祉」とし、日本から2名、韓国から2名、中国から1名のシンポジストにより開催する。

③海外留学生会員に対して全国大会開催時に「ワークショップ」を設定し研究活動の支援を行うことを確認した。

##### 2) その他

他の委員会から報告は、なし

#### 5. 学会関連団体報告

1) 社会学系コンソーシアム報告

牧里每治社会学系コンソーシアム担当理事から、活動状況について報告があった。

2) 社会政策関連学会協議会報告

秋元美世社会政策関連学会協議会担当理事から、テーマ「雇用と社会保障におけるナショナルミニマム」で9月28日にシンポジウムを開催するとの報告があった

**6. その他**

秋元美世総務担当理事から、学会事務局は8月13日から18日まで夏季臨時休業とする。19日から業務を再開するとの報告があった。

議長は、議事終了を告げ、16時00分 理事会を解散した。